

いちモニ 実施報告書

アンケート名称	令和 7 年度 DV に関するアンケート
担当部・課名	総務部 ダイバーシティ推進課
アンケート概要（実施期間 令和 8 年 3 月 16 日～令和 8 年 3 月 29 日）	
市川市では、男女が互いの人権を尊重して責任を分かちあい、個性や能力を十分に発揮できる「男女共同参画社会」づくりを目指し、「市川市男女共同参画基本計画」及び「第 5 次DV防止実施計画」に基づき取り組みを進めています。 このアンケート結果は、成果指標の実績値(一部の主要課題を除く)となります。この実績値を参考に事業を進めてまいりますので、ご協力をお願いします。	
市政への反映状況等	
「市川市男女共同参画基本計画 第5次DV防止実施計画」(令和 5 年度～令和 7 年度)では、成果指標の目標値を設けています。 基本目標Ⅰ「DVを許さない社会づくり」の成果指標 DVは許されないものだと考えている人の割合 ⇒アンケート結果 96%(令和6年度 93%) 基本目標Ⅱ「安全で安心できる相談体制の充実」の成果指標 本市にDVに関する様々な相談窓口があることを知っている人の割合 ⇒アンケート結果 51%(令和6年度 76%) 基本目標Ⅲ「実効性のある自立支援の充実」の成果指標 本市のDVに関する様々な支援について知っている人の割合 ⇒アンケート結果 35%(令和6年度 29%) 基本目標Ⅳ「DV根絶の推進体制」の成果指標 本市の緊密な連携による支援に期待する人の割合 ⇒アンケート結果 86%(令和6年度 79%)	

※市川市男女共同参画基本計画 第8次実施計画

主要課題6「人権を侵害する暴力の根絶」の成果指標

DV は人権侵害であると認識する人の割合

⇒アンケート結果 96%(令和6年度 95%、目標値 100%)

成果指標は、概ね令和6年度を上回りましたが、基本目標Ⅱについては、大きく下回る結果となりました。

また、暴力等のうち、今後解決に向け力を入れてほしいものはどれかとの設問(3つまで選択可能)では、学校でのいじめが62%、ストーカー、つきまとい被害が45%、児童虐待が44%とのアンケート結果となりました。

この結果を踏まえ、DV 等の暴力で苦しむことのない社会の実現に向け、各種取組みを着実に実施してまいります。